

団体募集！



信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業

地域や社会の課題解決に向けて活動をしていくためには、
しっかりした組織づくりが必要です。長野県内で団体・組織の
運営基盤強化に取り組みたい団体を募集します。



対象：長野県内で民間公益活動に取り組む団体
事業期間：2025年11月～2027年3月(約1年半)

募集〆切:2025年8月29日(金)

申込み・問合せ

信州社会事業応援ネットワーク

長野県みらい基金／長野県NPOセンター／合同会社コドソシ

事業のねらい



長野県内で、休眠預金をはじめとした外部資金を活用し、
社会課題解決に取り組む担い手を増やすこと

課題把握・
分析力

事業
実行力

事業評価

適切な
経理

資金
調達力

ガバナンス・
コンプライ
アンス

規程類の
整理

対象団体

原則として、①～⑤すべての要件を満たす団体が対象です。

- ① 長野県内で民間公益活動を行う団体
(法人格の種類・有無、活動分野は問いません)
- ② 団体の運営基盤を強化し、今後休眠預金等の外部資金を活用して
民間公益活動に取り組むことを目指す団体
- ③ 本プログラム応募について役職員の合意がとれていること
- ④ 直近の過去2年間で民間公益活動の実績があること
- ⑤ 原則として以下の条件を満たすこと
 - ・ 有給専従スタッフが1名以上いること
 - ・ 活動開始から2会計年度以上が経過していること



④、⑤の条件を満たさない場合でも、プログラムへの応募に関心がある方
はご相談ください。

※採択団体数は、長野県内で5～8団体を想定しています。



事業期間

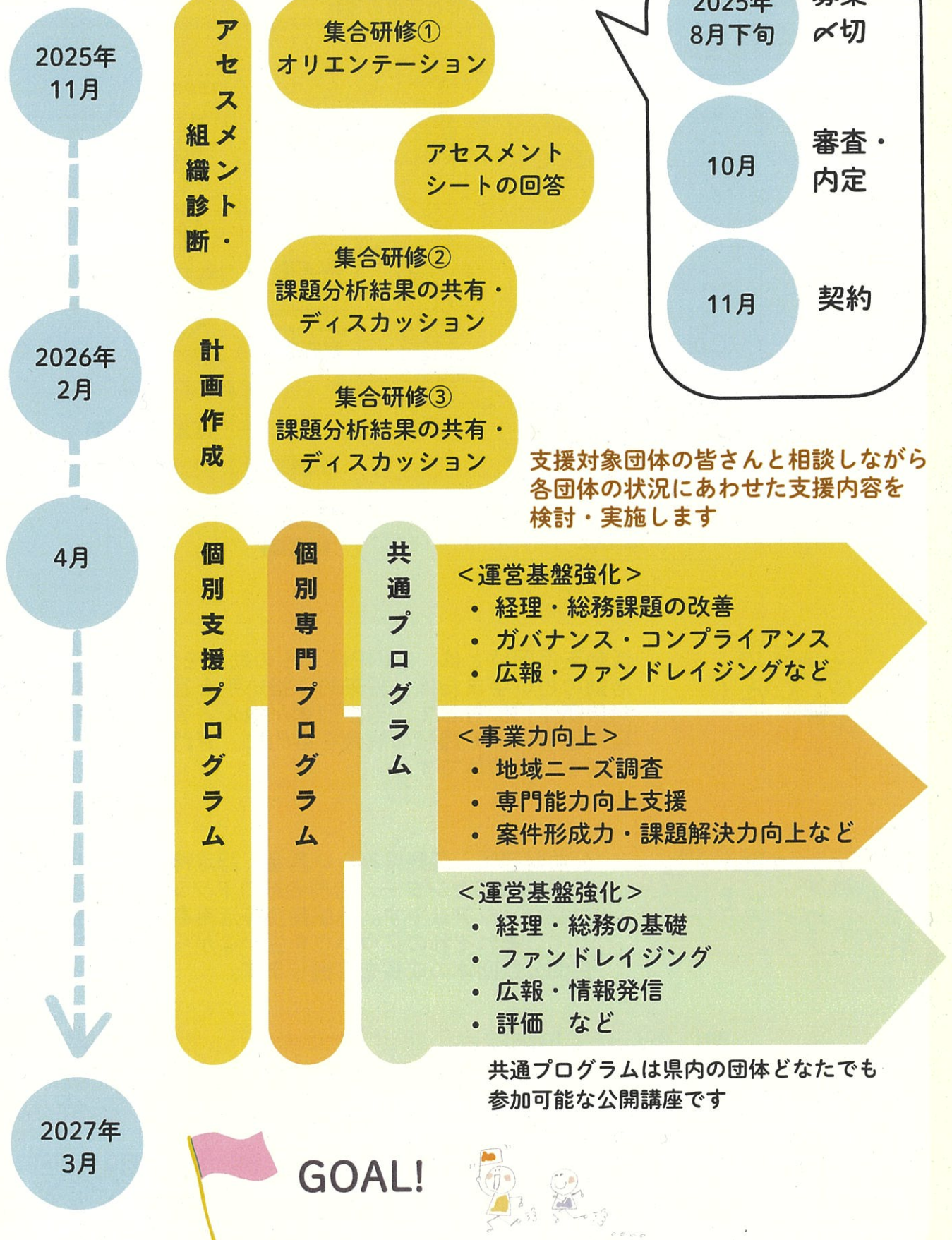
1年半の期間中、団体の基盤強化に
向けて取り組む意欲のある皆さんの
申込をお待ちしています！

2025年11月～2027年3月(約1年半)

事業の流れ

※現時点の案であり、
変更の可能性があります

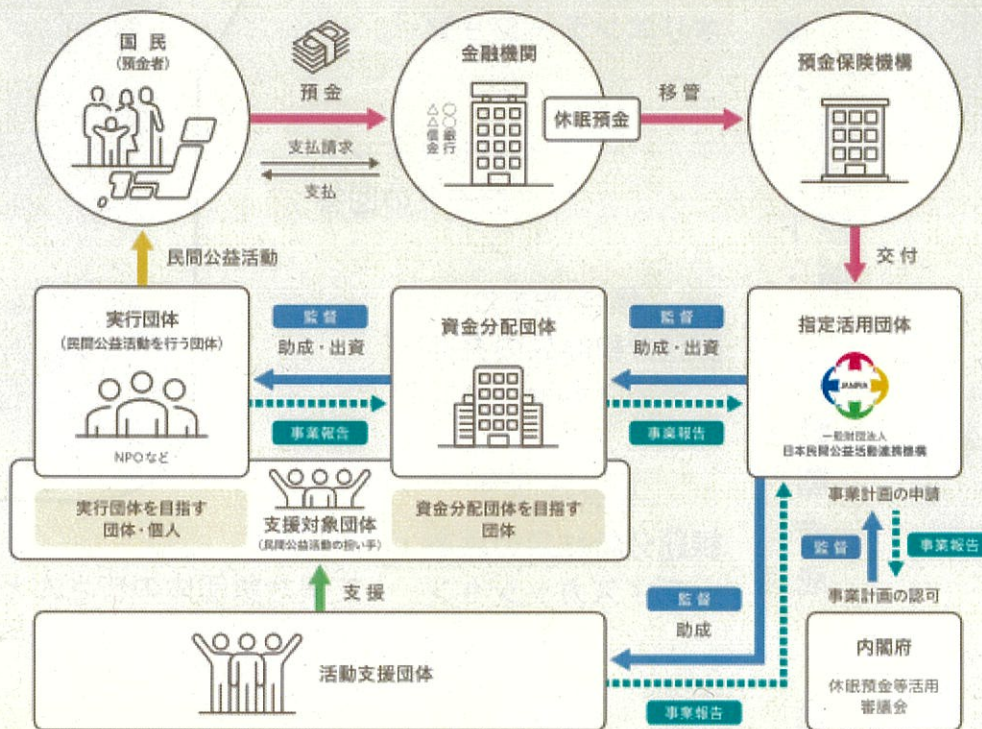
START



休眠預金の活用とは？

「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」（以下、休眠預金等活用法）に基づき、金融機関の口座で10年以上出し入れが確認できない休眠預金を民間公益活動の促進のために活用する制度です。

休眠預金等の活用の流れ



活動支援団体とは？

活動支援団体とは、JANPIAからの助成を受けて、[民間公益活動の担い手または、将来的に担い手を目指す団体（支援対象団体）]に対して、当該団体が抱える事業実施や組織運営に係る課題の解決を目的に、専門的なアドバイスや支援を行う団体です。

信州社会事業応援ネットワークとは？

公益財団法人長野県みらい基金、認定特定非営利活動法人長野県NPOセンター、合同会社コドソシの三者によるコンソーシアムです。休眠預金等活用事業の活動支援団体として、それぞれのノウハウを生かしながら長野県内の民間公益団体の成長を応援します。

問い合わせ・相談窓口

公益財団法人長野県みらい基金 松本事務所
〒390-0852 松本市島立1020 松本合同庁舎 2 階
(電話受付時間：平日 9：00～17：00)

☎ 0263-50-5535

✉ kyumin-katsudo@mirai-kikin.or.jp

詳しくはHPを
チェック！

